

試験研究成果普及情報

部門	野菜	対象	普及
課題名： 丸くて、大玉の子いも用サトイモ新品種「ちば丸」の育成			
[要約] 育成した子いも用サトイモ新品種「ちば丸」は、いもが丸くて、大玉で、調理・加工時の歩留まりが高く、良品収量が高いことから、市場性が高い。			
キーワード： サトイモ、育種、子いも用品種、ちば丸、千葉1号			
実施機関名 主 査 農業総合研究センター育種研究所 畑作物育種研究室 植物工学、病理、畑作園芸研究室 協力機関 印旛農林振興センター、香取農林振興センター			
実施期間 1996年度～2004年度			

[目的及び背景]

千葉県の子いも生産は、生産額37億円（平成16年度）で全国一位であるが、他産地や輸入品の増加により、苦しい販売を強いられている。機械選別機を効率的に稼働させてこれらに対抗するためには、形状が丸い子いも用品種が求められている。これらのことから、千葉県の子いも生産を維持、発展させるために「形状が丸く、大玉で、調理・加工性に優れ、収量性が高い、子いも用品種」を目標にサトイモ「千葉1号」を育成し、平成17年4月に「ちば丸」として種苗登録出願した。

[成果内容]

サトイモ新品種「ちば丸」を育成した。地上部・地下部の特性、収量性、障害の発生程度（芽つぶれ症等の障害の発生）は次のとおりである。

1 地上部の特性

「ちば丸」は、「土垂」と地上部の生育は類似し、草姿は中、草丈は中で、芽の色は白～緑、葉色は緑、葉の形は中、葉先の形は丸である。「神農総研1号」に比べて葉先が丸く、葉柄頸部の屈曲は小、葉柄頸部のアントシアンの着色程度は中であることから、区別性がある。子いもの萌芽数は「土垂」に比べてやや少ない。

2 地下部の特性

「ちば丸」は中晩生の系統で、「土垂」、「神農総研1号」に比べていもの着生は、密生しており、親いもは「土垂」よりも球茎が重い。「土垂」と比較して、孫いも数はやや少ないが、丸く、大玉であることから区別性がある。

3 収量と障害の発生程度

4年間にわたる場内試験、現地試験結果から、「ちば丸」は、総収量が2,500kg/10a程度、良品の収量（障害や扁平、欠き口が少ないいも）が1,200kg/10a程度であり、「土垂」と比べて良品収量が多い。また、「神農総研1号」と比較して、芽つぶれ症やひび割れの発生が少ない。

4 皮むき時の廃棄物量は「土垂」の約8割であり、調理・加工時の歩留まりが高い。

[留意事項]

サトイモは無選抜で採種すると形状が長くなりやすい、種いもは株選抜をするか、定期的に優良種苗に更新する。

[普及対象地域]

県下全域

[行政上の措置]

新品種スピードアップ事業により、採種栽培技術、一般栽培技術の速やかな普及をはかる。

[普及状況]

許諾契約組織が種苗増殖を行い、種いもの販売を行う。平成18年度から原種栽培、平成19年度から販売用種いもの採種栽培、平成20年度から一般栽培開始予定である。

[成果の概要]

表1 サトイモ「ちば丸」の地上部の特性

形質	品種・系統名		
	ちば丸	土垂 (対照)	神農総研1号 (比較)
草姿	中	中	中
草丈 (cm)	中 (143)	中 (146)	中 (136)
芽の色	白～緑	白～緑	白～緑
親株葉数 (枚)	少 (4.6)	少 (4.5)	少 (4.5)
子いも萌芽難易度 (本/株)	中 (7.3)	中 (10.0)	中 (9.0)
葉色	緑	緑	緑
葉長 (cm)	中 (58)	中 (57)	中 (60)
葉幅 (cm)	中 (46)	中 (44)	中 (44)
葉の形	中	中	中
葉先の形	丸	丸	やや尖
葉柄長 (cm)	中 (107)	中 (111)	中 (101)
葉しょう長 (cm)	中 (52)	中 (54)	中 (52)
葉柄頸部の屈曲	小	小	ほとんど無
葉柄頸部のアントシアンの着色程度	中	中	淡
えりかけの有無	無	無	無

注1) 「ちば丸」と「土垂」は平成12～16年、「神農総研1号」は平成14～16年の平均値。
2) 種苗特性分類調査基準に基づき調査。

表2 サトイモ「ちば丸」の地下部の特性

系統・品種名	いもの着生	いもの大きさ			いもの着生数		いもの主な形状		
		親いも (g/株)	子いも (g/個)	孫いも (g/個)	子いも (個/株)	孫いも (個/株)	親いも	子いも	孫いも
ちば丸	密生	562	102	64	6.5	14.0	球	えび	丸
土垂 (対照)	分生	459	86	59	7.6	15.5	円筒～球	えび	えび
神農総研1号 (標準)	分生	510	90	56	7.5	19.6	球	えび	長

注1) 「ちば丸」と「土垂」は平成12～16年、「神農総研1号」は平成14～16年の平均値。
2) 特性は種苗特性分類調査基準による。

表3 サトイモ「ちば丸」の収量性と障害の発生程度

品種・系統名	総収量 (kg)	A品収量 (kg)	A品率 (%)	障害発生率(個数%)	
				芽つぶれ	ひび割れ
ちば丸	2,885	1,256	42	1.1	0.2
土垂	2,872	902	30	1.2	0.4
神農総研1号	3,309	1,154	34	1.9	7.0

注) 「ちば丸」と「土垂」は平成12～16年、「神農総研1号」は平成14～16年の平均値。



写真1 サトイモ「ちば丸」のいもの着生の状況

[発表及び関連文献]

千葉県報道発表 (平成18年2月)
千葉県農業総合研究センター研究報告 第5号
平成13～16年度 畑作物育種研究室成績書
新品種育成強化促進事業 成果集
平成14～16年度 新品種育成強化促進事業 (II) 成績書